



1年学年だより

発行日:令和5年12月25日(月)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

学校長:遠藤 広樹 NO.8

国際平和講演会@横浜市役所アトリウム

校長代理
中澤 務

12月2日(土)に横浜市役所アトリウムで国際平和講演会が行われました。国際協力の現場に長年従事してこられた戸田隆夫さん、ルワンダの内戦を経験した永遠瑠(とわり)マリールイズさんの講演があり、そのあと、南高附属中の生徒5名と、平和学習に取り組む南中学校の生徒4名が、「未来のために私たちができること」を伝え合いました。

南高附属中の総合的な学習の時間“EGG”では、「世界を幸せにする第一歩」を学習のスタート地点にしています。世界で起きていることを知って、自分たちができることを探そうとしている2校の中学生の姿を講演会場で目の当たりにし、胸が熱くなる思いがしました。今回は登壇した南高附属中生徒の皆さんが当日語ったことを紹介します。



■■■■さん 自分の原動力は「目立ちたい」という思い。自分が目立つことでできることがあると思う。今回平和についてしっかりと考える機会になった。歴史上のことを知ることができた。知らなければどうしようもないこと。知ったことをすぐ誰かに伝えていきたいと思う。

■■■■さん 私は世界中に友達をいっぱいくりたいと思っている。そのため学校では英語の学習に力を入れて取り組んでいる。今回も、講演会が始まる前に、一緒に参加する南中学校の生徒と話し、友達になることができた。おいしい食べ物のことなど友達と話したい。戦争のある国の人も話をしてみたい。みんなで楽しく話すことができたなら世界が平和になるんじゃないかと思う。

■■■■さん いい未来をつくるために一人ひとりが課題に向き合う必要がある。戦争や虐殺など、世界の課題をできる限り多く知る必要があると思うが、世界中に課題は山積みであり、そのすべてに取り組むことはできない。自分が向き合うことができる課題を見つけ、解決の活動に参加したいと思う。

■■■■さん 世界には教育を受けられない人がたくさんいることを社会の授業で学んだ。紛争地域の人には安心して眠ることもできない。先日まで学校では定期テストがあり、大変だなと思っていたが、今日のお話から、教育は未来を切り開く扉であること、問いを立てることの大切さを学び、改めて勉強をしっかりとしたいと思った。また、出会いがすべてを変えるというお話もあった。平和は一人ではできないからみんなで協力する。友達を大切にしようと思う。平和について自分ごととして行動したい。

■■■■さん 私は食べるのが好き。食べることを話題にできる幸せを感じている。世界には満足に食べることができない人がたくさんいる。まず自分が幸せであることをかみしめて生きようと思う。飢餓について、自分は経験していないので実感することができないが、もっと深く知ることによって100%理解することに近づけるのではないかと。分けても減らないものは何か、という問いがあったが、私は笑顔や幸せは分けても減るものではなく、むしろ倍増するものだと思っている。

2学期のふいかえり

南高祭舞台の部・展示の部の準備に始まった2学期。EGG も後期実践活動に切り替わり、グループごとに活動を重ねてきました。その間部活も充実し、いくつか試験もあり、盛りだくさんの毎日でした。12期生、頑張りましたね！精一杯過ごしてきた日々をちょっと立ち止まってふいかえりましょう。成長したこと、成長したことを整理して、1年生の締めくくりである3学期への英気を養ってください。よい冬休みをお過ごしください。



1組: さん みんなが「舞台の部楽しかった～」と言っているのを聞いて、今まで実行委員として頑張ってきて良かったとやりがいを感じることができた。11月は期末テストと直前のロードレースとの両立が大変だったけれど、漢字は毎日やるなど「コツコツ学習」を行ってみると上手くいった。これからもコツコツ勉強習慣を続け、身に付けたい。2年生になるまでに①時間の管理(ギリギリはダメ!)②整理整頓(どこに何があるのかわからない、やる気が下がる)③何事にも全力での3つを特に意識してよりよくしたい。

1組: さん 1組の展示にすごくたくさんの方が来てくれていたことを知り、頑張ってたよ良かったなど達成感がすごくありました。それはみんなで協力して作り上げたものだから。「協力することは大事なんだ」と改めて思いました。また、授業内でも協力し合えたらいいなと思います。最初の頃と比べると学習内容も難しくなっています。一人でずっと悩んでいるのではなく、教え合って協力し合ってわかっていく。自分で考えて分からなかったら聞く、その人も分からなかったら一緒に考えるなど、勉強の面でも協力していこうと思います。クラス、学年を超えて、自分のことだけでなく周りも見ているように行動していこうと思います。

2組: さん 2学期は附属中生のあこがれである南高祭舞台の部、展示の部がありました。私はその中でも舞台の部委員だったので、行事が無時終了して安心しました。1学期のころは仕事がありません、イメージしにくい南高祭に少し不安でした。しかし2学期になると本番が近づいたため仕事も増え、段々と一つになっていく委員会が楽しかったです。当日は先輩のかっこいい姿を見たり、有名人が来てくださったりと大盛り上がりで終了し、委員として心からほっとしました。

2組: さん 2学期始まってすぐに南高祭舞台の部、展示の部という一大イベントがありました。僕はいろんな情報が頭の中に入ってきて少し困惑してしまい、準備に積極的に参加できない時がありました。しかし、自分で仕事を見つけてやってみると、みんなで協力して一つのもので作り上げるということの楽しさに改めて気づき、準備が楽しくなりました。その結果、展示をみんなで大成功に修めることができました。

3組: さん 私は2学期に「クラス」のことを深く考えました。南高祭はクラス全員で作るものであり、みんなで試行錯誤しながらクラス展示を完成させることはとても達成感がありました。それとは反対に少しずつこのクラスが終わってしまうと思うと、残りの時間をどのように過ごそうかと考えることが多

くなりました。今までの生活を振り返ると「クラス」の重要性、偉大さを感じました。あと少ししかありませんが、クラスのみんなどもっと関わろうと思います。

3組: [] さん ぼくは南高祭展示の部委員で、委員会の楽しさと大変さを知ることができた。委員会の前に決めておくことが多く、提出物が間に合わないことがあった。また、自分が委員でない時は話し合いなどもめんどくさいと思っていたが、委員をやってみると話し合いはクラス全員でやらないとうまく意見がまとまらないことや意見に不安が残ることも知った。南高祭が終わった時の達成感は今まで感じたことがないほどのものだった。「また来たいね」という言葉が聞こえてきたとき頑張ってたよかったです。

4組: [] さん 週プランを書くことをきちんと習慣化したい。今週のプランは出しても、先週の振り返りを忘れてしまうから、週プランファイルに綴じて管理しようと思う。最近崩れてきている生活リズムも見直し、起床・就寝・勉強の時間を固定し習慣づけたい。よって3学期のテーマは「習慣の見直し」にして、生活を送っていききたい。

4組: [] さん 南高祭の日は1日が大会と同じ日でしたが、クラスメイトから「大会頑張ってるね！」などメッセージをもらえて嬉しかったです。4月の状態が嘘だと思うぐらい仲良くなっていて、これからもさらに仲良くなっていくと思うと楽しみです。保体では倒立前転が補助なしでできそうなど成長しました。国語も百人一首が強くなりました。今は頑張る努力すれば何でもできそうな気がするので、この気持ちのままこれから色々な事に挑戦したいです。

ようこそ！先輩！

～横浜市大出前講座&EGG 講座～

12月19日の保健体育の授業は、横浜市大の医学部生による出前授業で、感染症について学びました。医学部生グループのうち、附属中学生の先輩が二人いらっしゃいました。「みんなと同じく、中学1年生の時にこの講座を受けて将来の選択肢に医者というものが入ってきました」というお話もあり、12期生にとっては保健体育の授業であるとともに、将来について考える時間にもなりました。



12月22日には「卒業生の話を聞く会」として1・2年生合同でEGG 講座がありました。南高校63期生の小野寺航大さんをお招きして、「中東情勢とわたしのキャリア」をテーマに、11月までレバノンで仕事をしながら感じたことを気持ちを込めてお話いただきました。ニュース報道だけではわからない貴重なお話に12期生も熱心に耳を傾け、多くの刺激をいただきました。

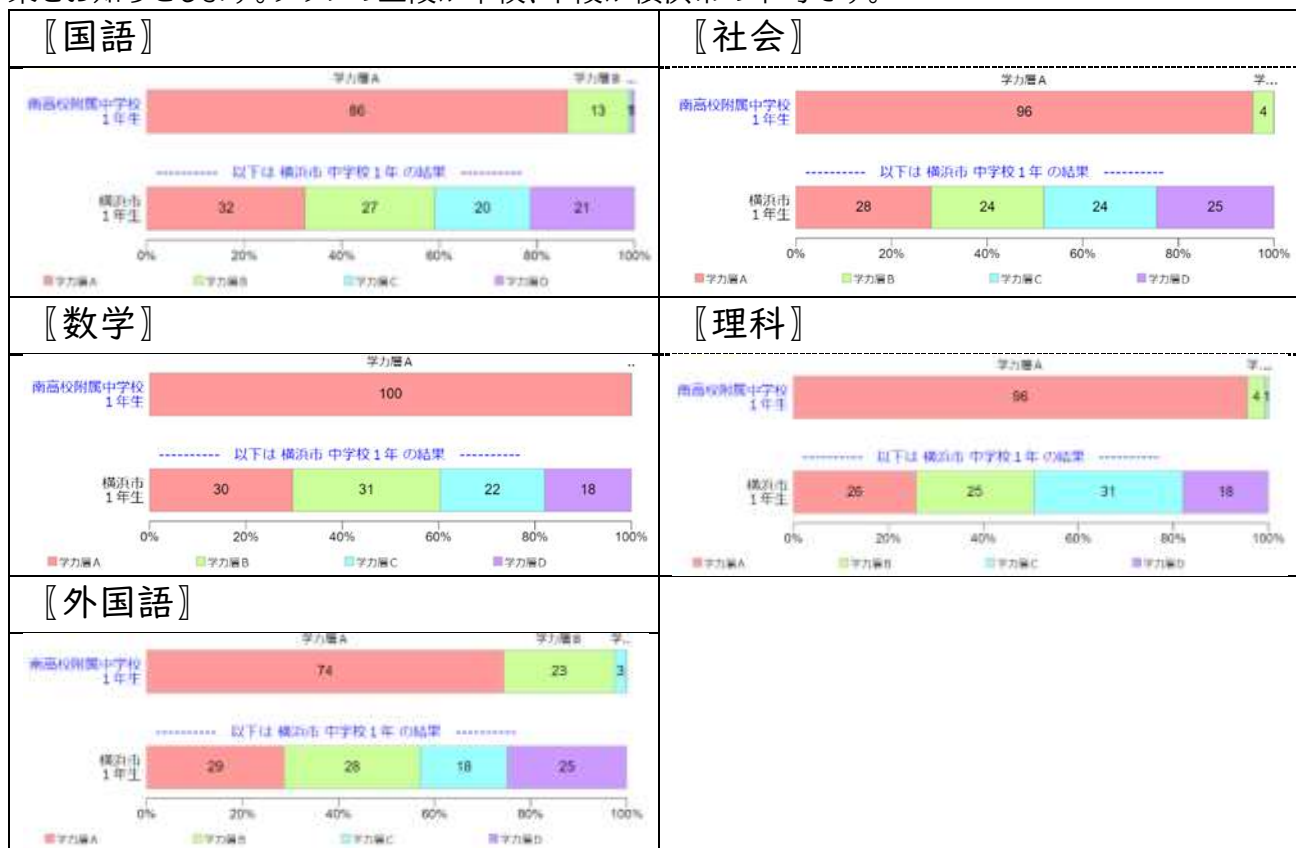
後期EGG 中間発表会

12月16日の土曜 EGG では、後期 EGG の中間発表会を行いました。9月から取り組んでいるいくつかの実践活動を、各グループ5分の持ち時間で紹介しました。聞き手が質問をすることで、お互いに現時点での課題がはっきりしました。インタビュー活動をしたグループから「資料から知るだけでなく実際にお話をうかがって、一歩踏み込んだことを考えようと思いました」という発表もあり、実践活動ならではの手ごたえが感じられました。今回は「中間」発表会でしたが、3月9日(土)に保護者の方々にご参観いただける発表会を予定しています。どうぞご予定ください。



◆ ◆ お知らせ 『 令和5年度 横浜市学力・学習状況調査 結果 』 ◆ ◆

横浜市の全学年を対象として4月27日(木)に実施された令和5年度横浜市学力・学習状況調査の結果をお知らせします。グラフの上段が本校、下段が横浜市の平均です。



今月の“よし”ポイント！

今月のある朝のこと。冬の冷気に包まれた風が吹き抜ける廊下。毎朝のように2階に上がろうとすると、向こうからやってくる12期生2人の姿が。寒く、気分も暗かった酒井なのですが、2人は遠くから「おはようございまーす！！」と気持ちよくあいさつをしてくれて、本当に、心が温かくなりました。「かっこいい」「足が速い」等、人を形容することはいろいろあるけれど、「あったかい」って本当に素敵だな、と思います。その「あったかさ」は、人にも伝わるものだから。